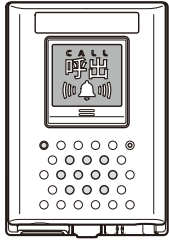
ALINCO

PS0909A
FNEK-NK

特定小電力ワイヤレスコール
（総務省技術基準適合品）

DK-PN01
取扱説明書

アルインコの製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品の機能を充分に発揮させ効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。アフターサービスなどについても記載していますのでこの取扱説明書は大切に保管してください。また、補足シートや正誤表が入っている場合は、取扱説明書と合わせて保管してください。ご使用中の不明な点や不具合が生じたとき、お役に立ちます。
本製品は免許・資格不要の特定小電力無線機器です。特定小電力トランシーバーと組み合わせて、音声ガイダンスによる呼び出しシステムを構成するものです。

アルインコ株式会社　電子事業部

東 京 支 店　〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号　日本橋プラザビル14階　TEL.03-3278-5888
名古屋支店　〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10番19号　サンエイビル4階　TEL.052-212-0541
大 阪 支 店　〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号　淀屋橋ダイビル13階　TEL.06-7636-2361
福岡営業所　〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号　エコービル2階　TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは
お買い上げの販売店または、フリーダイアル 0120 0120-464-007
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。
受付時間／ 10:00～17:00 月曜～金曜（祝祭日及び 12:00～13:00 は除きます）
ホームページ　http://www.alinco.co.jp/「電子事業」をご覧ください。

使用前のご注意

■ご使用環境
本製品は防水、防塵構造ではありません。
水がかかる環境や高温多湿、直射日光があたるところ、粉塵が多い場所は避けてお使いください。
水分や粉塵が無線機内部に入って故障した場合、保証の対象にはなりません。

■分解しないで
特定小電力無線機器の改造、変更は法律で禁止されています。分解したり内部を開けることは絶対にしないでください。

■ご使用禁止場所
本製品は総務省技術基準適合品ですが、使用場所によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。次のような場所では使用しないでください。
（航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺）

本製品を使用できるのは日本国内のみです。国外では使用できません。
This product is permitted for use in Japan only.

■通信距離
通話できる距離は周囲の状況や取り付け方によって大きく異なります。
・ 店舗などの建屋内：30 ～ 50m 程度
・ 見通しのよいところ：50 ～ 100m 程度

・建屋内の縦階層間の通話はフロアが障害物になるため、直線では十数メートルの近距離であっても通話できないことがあります。このような場合は中継器を設置することで通話エリアを広げることができます。
・本製品を取り付ける壁の材質や構造によって通話距離が短くなることがあります。特に金属壁への取り付けは通話距離が著しく短くなるためご注意ください。

■第三者による傍受
電波を使用している関係上、無線機器の通話は第三者による傍受を完全に阻止することはできません。
送信する音声ガイダンスの内容は第三者にも聞こえるためご注意ください。

■グループトーク機能について
従来製品との間でグループトーク機能を有効にして音声ガイダンスを送信した際、受信音声が途切れることがあります。このような場合は違うグループ番号に設定変更してお試しください。

■待機電流について
本製品を乾電池で使用している際、操作していなくてもわずかな待機電流を消費するため徐々に電池が消耗していきます。定期的に [呼出] ボタンを押し動作確認をおこなってください。
本製品の電池が消耗していると、電波を受信したトランシーバーから電池交換をお知らせする音声ガイダンスが鳴ります。

特定小電力の通信制限について

特定小電力無線機器の通信に関する制限事項について説明します。

3分制限（3分以上は連続で送信できません）
一般的な特定小電力無線機器は３分以上の連続送信ができないよう定められています。
本製品は動作原理上３分以上の連続送信をおこないません。

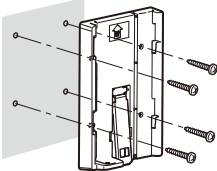
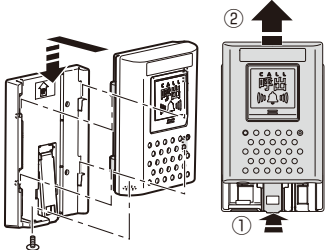
キャリアセンス（受信中は送信できません）
一定の強さ以上の信号を受信しているときは［呼出］ボタンを押してもキャリアセンスが働き送信（呼び出し）できません。
受信信号がなくなるのを待って送信（呼び出し）します。

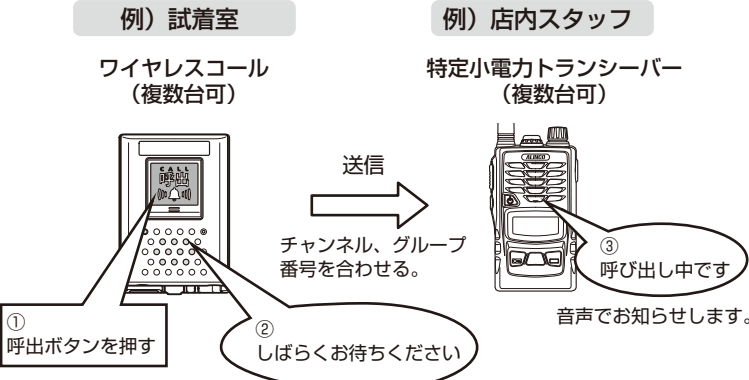
付属品と取り付け方

付属品をご確認ください
☐ ブラケット　☐ ブラケット取り付けネジ４本（黒色）
☐ 盗難防止ネジ１本（銀色）　☐ 取扱説明書２枚　☐ 保証書

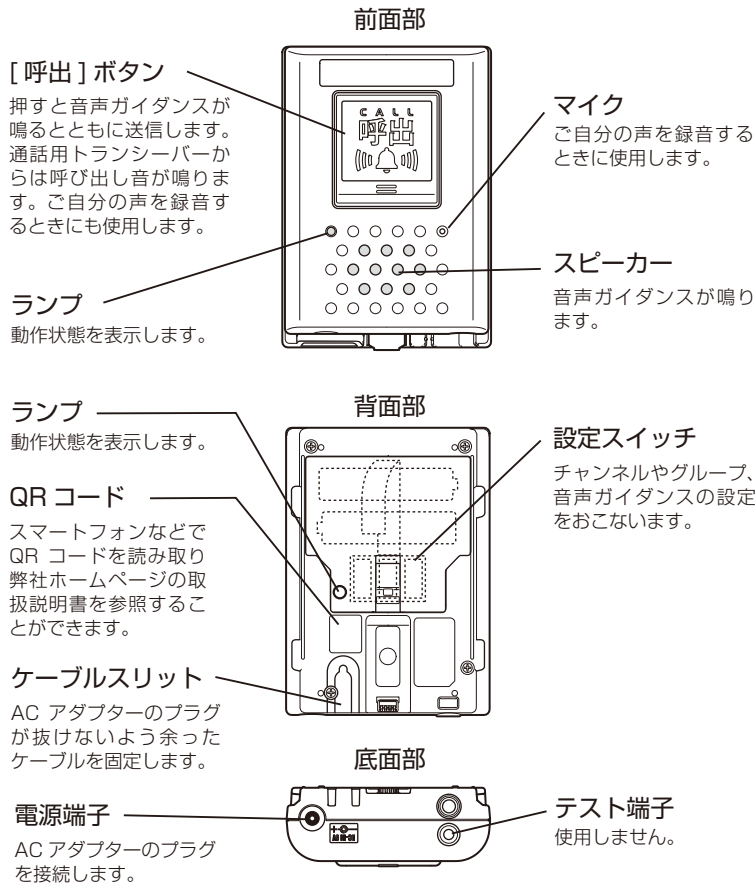
保証書にご購入の日付が記載されていないときは領収書やレシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。

ブラケットの取り付け
ブラケットの矢印マークを上向きにして壁に付属のネジ（黒色）で取り付けてください。ネジの取り付けには適切なプラスドライバーをご用意ください。

注意　ブラケットと壁の間に隙間がないようしっかりと固定してください。定期的にネジにゆるみがないか、また落下するおそれがないか点検してください。
付属のネジで取り付けられない壁への設置は、専門の業者へご相談ください。

本機の取り付け
本機の設定と動作確認が完了したらブラケットに取り付けてください。４ヶ所の固定ツメを合わせ「カチッ」と音が鳴るまで下向きにスライドさせてください。下方から盗難防止ネジ（銀色）を取り付けてください。
電池交換のために取り外す場合は盗難防止ネジ（銀色）を取り外し、ブラケットの金属レバーを押さえながら上向きにスライドさせてください。

システム概要

ワイヤレスコールと特定小電力トランシーバーを組み合わせ、呼び出しシステムを構成します。音声ガイダンスにより通話用トランシーバーへ呼び出しがあったことをお知らせします。本機にはあらかじめ定型音声が格納されています。またご自分の声を録音して呼び出し音声に使用することができます。

ワイヤレスコールと特定小電力トランシーバーのチャンネルを合わせます。
グループトーク機能を設定すると、同じグループ番号の音声だけが聞こえ混信の防止になります。

本システムは一般的な特定小電力無線機器と同じチャンネルを使用しています。できるだけ混信を防ぐため先頭（L01 や B01）以外のチャンネルやグループ番号の使用をお勧めします。

各部の名前とはたらき

メモ　「[呼出] ボタンを押す」とは「押してすぐに放す」ことを指します。

電池の入れ方

① **電池カバーを取り外す**
ロックレバーを矢印の方向へスライドさせ、カバーを上方へ持ち上げます。
② **電池を装着する**
赤いテープの上から単三形乾電池 2 本を「+／−」の表示に従って装着します。
電池を取り外すときは赤いテープを引っぱります。
電池を装着すると自動的に電源が入り、チャンネルとグループ番号をお知らせするとともにランプが青色に点灯したあと待機状態になります。待機状態になるとランプは消灯します。
③ **電池カバーを取り付ける**
電池カバーのツメを本体の切り欠きに合わせ、ロックレバー部を押し込みます。

注意
・「+／−」の向きを間違えないようにご注意ください。
・ 電池は同じ種類の新しいものをご使用ください。アルカリ電池など高性能乾電池の使用をお勧めします。
・ 市販の充電池は形状や電気仕様が合わないおそれがあるためご使用になれません。
・ 電池寿命は使用状況により大きく異なります。時々動作確認してください。音声ガイダンスの後に「電池を交換してください」のお知らせがあった場合は電池の交換時期を迎えています。
・本機は使用していなくてもわずかな待機電流により電池が消耗します。長期間使用しないときは液漏れを防ぐため電池を取り外してください。

AC アダプターの使用

本機に電池を装着する代わりに別売オプションの AC アダプターを使用して電源を供給することができます。

① 本体下部の電源端子へ AC アダプター（EDC-122）のプラグを接続します。
② プラグの抜けを防止するため余ったケーブルを本機背面のスリットへ押し込みます。
③ AC アダプターを接続すると自動的に電源が入り、チャンネルとグループ番号をお知らせするとともにランプが青色に点灯したあと待機状態になります。待機状態になるとランプは消灯します。

● **別売オプション**　AC アダプター：EDC-122

注意
・弊社指定のオプション以外は接続しないでください。故障の原因となります。
・本機を長期間使用しないときは AC アダプターを取り外してください。
・充電池を装着して AC アダプターを接続しても充電することはできません。

呼び出し

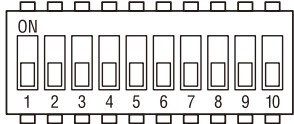
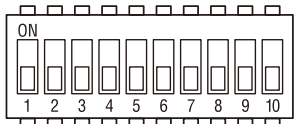
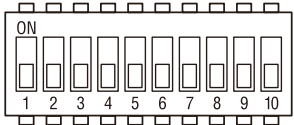
[呼出]ボタンを押します。ランプが青色に点灯します。
本機のスピーカーから「呼び出し中です、しばらくお待ちください」が鳴ったあと通話用トランシーバーへ向けて呼び出しのための「プルルプルル音」と各音声を送信します。
①「スイッチ3で選択した音声」②「スイッチ2で設定した個体番号」③「呼び出し中です」の順で音声を送信します。スイッチ2およびスイッチ3が何も設定されていない場合は「呼び出し中です」のみを送信します。

メモ　本機にはテールノイズキャンセラー機能が搭載されています。通話用トランシーバーにも本機能が搭載されている場合は、送信終了時の「ザッ」というノイズが低減されます。

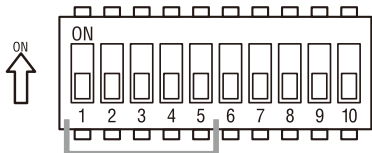
注意　第三者の通話によりチャンネルが使用されているとキャリアセンスが働き送信できません。チャンネルが空くのを待って送信するため通話用トランシーバーへの音声のお知らせが遅れます。これは電波法に則った動作であるため異常ではありません。

設定方法

本機背面の電池カバーを取り外し、内部のスイッチ１～3を操作して各機能を設定します。出荷状態ではすべてのスイッチはOFFに設定されています。
スイッチの操作はペン先などの先端が鋭利ではないものをご使用ください。

スイッチ１
チャンネル（1 ～ 5 番）、単信／中継の選択（6 番）、グループトーク（7 ～ 9 番）、コンパンダ（10番）の設定をおこないます。

スイッチ２
個体番号（1 ～ 6 番）、音量（7 ～ 8 番）、音声回数（9 番）、音声再生（10 番）の設定をおこないます。

スイッチ３
録音、動作モード、送信音声の設定をおこないます。

モード１：［呼出］ボタンを 1 回押しする基本的な仕様です。
モード２：［呼出］ボタンを 1 回押しと、2 回押しで異なる音声を送信する仕様です

本書ではモード 1 を中心に説明しています。モード 2 の設定や使用方法については弊社ホームページをご覧ください。http://www.alinco.co.jp/「電子事業部」
スマートフォンなどで本機背面の QR コードを読み取り、弊社ホームページの取扱説明書を参照することができます。

スイッチ 1（1 ～ 5 番）単信チャンネル
通話用トランシーバーと同じチャンネルに合わせます。

単信チャンネル	スイッチ１ 1	2	3	4	5
L01	ON				
L02		ON			
L03	ON	ON			
L04			ON		
L05	ON		ON		
L06		ON	ON		
L07	ON	ON	ON		
L08				ON	
L09	ON			ON	

単信チャンネル	スイッチ１ 1	2	3	4	5
B01		ON		ON	
B02	ON	ON		ON	
B03			ON	ON	
B04	ON		ON	ON	
B05		ON	ON	ON	
B06	ON	ON	ON	ON	
B07					ON
B08	ON				ON
B09		ON			ON
B10	ON	ON			ON
B11			ON		ON

メモ　本機のチャンネル表記は弊社製の特定小電力機器と統一しています。他社製品でもチャンネルとグループ番号を合わせればお使いになれますがチャンネル表記が異なるためご確認ください。

スイッチ 1（1 ～ 5 番、6 番）中継チャンネル

トランシーバーの通話に中継器を使用している場合はスイッチ 1 の 6 番を ON に設定します。
トランシーバーや中継器と同じチャンネルに合わせます。

中継チャンネル	スイッチ 1					
	1	2	3	4	5	6
L10	ON					ON
L11		ON				ON
L12	ON	ON				ON
L13			ON			ON
L14	ON		ON			ON
L15		ON	ON			ON
L16	ON	ON	ON			ON
L17				ON		ON
L18	ON			ON		ON

中継チャンネル	スイッチ 1					
	1	2	3	4	5	6
B12		ON		ON		ON
B13	ON	ON		ON		ON
B14			ON	ON		ON
B15	ON		ON	ON		ON
B16		ON	ON	ON		ON
B17	ON	ON	ON	ON		ON
B18					ON	ON
B19	ON				ON	ON
B20		ON			ON	ON
B21	ON	ON			ON	ON
B22			ON		ON	ON
B23	ON		ON		ON	ON
B24		ON	ON		ON	ON
B25	ON	ON	ON		ON	ON
B26				ON	ON	ON
B27	ON			ON	ON	ON
B28		ON		ON	ON	ON
B29	ON	ON		ON	ON	ON

メモ 本機のチャンネル表記は弊社製の特定小電力機器と統一しています。
他社製の中継器はアクセス手順が異なることがあり使用できない場合があります。

スイッチ 2（1 ～ 6 番）個体番号

個々の機器に個体番号を設定します。
－(番号なし) ～ 63 番までの 64 通りから選択します。

個体番号	スイッチ 2					
	1	2	3	4	5	6
－						
1	ON					
2		ON				
3	ON	ON				
4			ON			
5	ON		ON			
6		ON	ON			
7	ON	ON	ON			
8				ON		
9	ON			ON		
10		ON		ON		
11	ON	ON		ON		
12			ON	ON		
13	ON		ON	ON		
14		ON	ON	ON		
15	ON	ON	ON	ON		
16					ON	
17	ON				ON	
18		ON			ON	
19	ON	ON			ON	
20			ON		ON	
21	ON		ON		ON	
22		ON	ON		ON	
23	ON	ON	ON		ON	
24				ON	ON	
25	ON			ON	ON	
26		ON		ON	ON	
27	ON	ON		ON	ON	
28			ON	ON	ON	
29	ON		ON	ON	ON	
30		ON	ON	ON	ON	
31	ON	ON	ON	ON	ON	

個体番号	スイッチ 2					
	1	2	3	4	5	6
32						ON
33	ON					ON
34		ON				ON
35	ON	ON				ON
36			ON			ON
37	ON		ON			ON
38		ON	ON			ON
39	ON	ON	ON			ON
40				ON		ON
41	ON			ON		ON
42		ON		ON		ON
43	ON	ON		ON		ON
44			ON	ON		ON
45	ON		ON	ON		ON
46		ON	ON	ON		ON
47	ON	ON	ON	ON		ON
48					ON	ON
49	ON				ON	ON
50		ON			ON	ON
51	ON	ON			ON	ON
52			ON		ON	ON
53	ON		ON		ON	ON
54		ON	ON		ON	ON
55	ON	ON	ON		ON	ON
56				ON	ON	ON
57	ON			ON	ON	ON
58		ON		ON	ON	ON
59	ON	ON		ON	ON	ON
60			ON	ON	ON	ON
61	ON		ON	ON	ON	ON
62		ON	ON	ON	ON	ON
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON

スイッチ 3（1 ～ 2 番）録音

本機は 2 種類のご自分の声を録音することができます。
それぞれ選択した番号に録音され、それらを送信音声に使用することができます。

録音方法

スイッチ 3 の 1 番または 2 番のいずれかを ON にします。
[呼出] ボタンを押しながら「ピピ」と鳴ったらマイクに向かって話します。ランプが緑色に点灯し録音が開始されます。
話し終わったら [呼出] ボタンを放します。直後に録音した音声が自動的に再生され確認することができます。
改めて録音した音声を再生確認するにはスイッチ 2 の 10 番を ON にして [呼出] ボタンを押します。本機のスピーカーから録音した音声が鳴ります。
録音や再生確認が完了したら上記のスイッチ 3 点を OFF に戻します。

スイッチ 3（3 番）モード

2 つのモードが選択できます。
モード 1 は [呼出] ボタンを 1 回押しする基本仕様です。
モード 2 は [呼出] ボタンを 1 回押しと、2 回押しで異なる音声を送信する仕様です。
モード 2 の使用方法は弊社ホームページをご覧ください。

録　音	スイッチ 3	
	1	2
－		
録音 1	ON	
録音 2		ON

モード	スイッチ 3	機　能
	3	
モード 1		[呼出] ボタンを 1 回押し
モード 2	ON	[呼出] ボタンを 1 回押し／ 2 回押し有効

減電池お知らせ

電池が消耗しているときに呼び出し操作をすると、それを知らせる音声を送信します。通話用トランシーバーから一連の呼び出し音声が鳴ったあとに「電池を交換してください」と鳴ります。新しい電池に交換してください。

メモ 本機は使用しなくてもわずかな待機電流により電池が消耗します。電池残量を確認するためにも、ときどき [呼出] ボタンを押し動作確認してください。

故障とお考えになる前に

症　状	原　因	処　置
音が出ない。送信しない。ランプが点かない。	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。
	電池の向きを間違えている。	「＋／－」の表示に従って正しく装着してください。
	AC アダプターから電圧が供給されていない。	プラグや AC コンセントへの接続を確認してください。
通話用トランシーバーに信号が伝わらない。	チャンネルやグループ番号が異なっている。	スイッチ 1 の設定を見直してください。
音量が小さすぎる、または大きすぎる。	適切な音量に設定されていない。	スイッチ 2 の設定を見直してください。
正しい音声ガイダンスを送信しない。	適切な内容に設定されていない。	スイッチ 2、3 の設定を見直してください。
	録音されていない。	スイッチ 3 を正しく設定し、録音し直してください。

電池が消耗しているとまれに誤動作することがあります。新しい電池に交換してください。

生産終了品に対する保守年限

生産終了後も 5 年間は補修用部品を在庫しています。不測の事態で欠品した場合には保守ができなくなることがありますのでご了承ください。

スイッチ 1（7 ～ 9 番）グループトーク

通話用トランシーバーや中継器にグループトーク機能が設定されている場合はグループ番号を合わせます。
選択できるグループ番号は OFF と 1 ～ 7 までの 8 通りです。

スイッチ 1（10 番）コンパンダ

通話用トランシーバーがコンパンダ機能を使用している場合は ON に設定します。
この機能を使用するとバックノイズが低減され受信音声が聞き取りやすくなります。

グループ	スイッチ 1		
	7	8	9
OFF			
1	ON		
2		ON	
3	ON	ON	
4			ON
5	ON		ON
6		ON	ON
7	ON	ON	ON

コンパンダ	スイッチ 1
	10
OFF	
ON	ON

チャンネルとグループの設定例

チャンネル L05（単信）／グループ番号 7 ／コンパンダ ON に設定した場合は下記のようになります。

個体番号の設定例

個体番号 3 に設定した場合は下記のようになります。

この設定で [呼出] ボタンを押すと、本機のスピーカーから「呼び出し中です、しばらくお待ちください」が鳴ったあと、通話用トランシーバーへ向けて「3 番」「呼び出し中です」を送信します。

スイッチ 2（7 ～ 8 番）音量

本機のスピーカーから鳴る音声の音量を設定します。
音量は 3 段階と消音に調整できます。初期状態では音量 1（最小）に設定されています。
[呼出] ボタンを押してみて適切な音量に調整してください。

スイッチ 2（9 番）送信音声回数

送信音声の回数を設定します。初期状態では 1 回ですが ON にすると通話用トランシーバーへ向けて送信する音声が 2 回になります。

スイッチ 2（10 番）再生

ON にして [呼出] ボタンを押すとスイッチ 3 で設定した録音済み音声や定型音声を本機のスピーカーから再生し確認することができます。

音　量	スイッチ 2	
	7	8
1（最小）		
2	ON	
3（最大）		ON
消音	ON	ON

音声回数	スイッチ 2
	9
1回	
2回	ON

再　生	スイッチ 2
	10
OFF	
ON	ON

スイッチ 3（4 ～ 10 番）格納音声

録音した音声と定型音声が格納されています。
用途に応じて送信する音声を選択してください。

スイッチ 3							送信音声
4	5	6	7	8	9	10	
							「スイッチ 2 の個体番号」と「呼び出し中です」を送信します。
ON							録音音声 1 を送信します。
	ON						録音音声 2 を送信します。
ON	ON						これ以降の設定にはあらかじめ定型音声が格納されています。定型音声の一覧は弊社ホームページの取扱説明書をご覧いただき用途に合わせて選択してください。
≀							

呼び出し

[呼出] ボタンを押します。ランプが青色に点灯します。

本機のスピーカーから「呼び出し中です、しばらくお待ちください」が鳴ったあと、通話用トランシーバーへ向けて呼び出しのための「プルルプルル音」と各音声を送信します。

① スイッチ3が設定されていない場合は「スイッチ2で設定した個体番号」→「呼び出し中です」を送信します。スイッチ2およびスイッチ3が何も設定されていない場合は「呼び出し中です」のみを送信します。

② スイッチ3の4～5番で録音音声を選択している場合はご自分で録音した音声を送信します。何も録音していないと「録音されていません」を送信します。

③ スイッチ3で録音音声以外の定型音声を選択している場合は「スイッチ3の4～10番で選択した音声」→「スイッチ2で設定した個体番号」→「呼び出し中です」を送信します。

モード1で使用できる定型音声一覧やモード2の使用方法は弊社ホームページをご覧ください。http://www.alinco.co.jp/「電子事業部」
スマートフォンなどで本機背面のQRコードを読み取り、弊社ホームページの取扱説明書を参照することができます。

オプション一覧

EDC-122　AC アダプター

定格

送受信周波数	L チャンネル	421.8125 ～ 421.9125MHz
		422.2000 ～ 422.3000MHz
		440.2625 ～ 440.3625MHz
	B チャンネル	421.5750 ～ 421.7875MHz
		422.0500 ～ 422.1750MHz
		440.0250 ～ 440.2375MHz
電 波 形 式	F3E（FM）	
送 信 出 力	10mW	
音 声 出 力	50mW 以上（DC3.0V、8Ω負荷）	
通 信 方 式	単信、中継	
定 格 電 圧	DC3.0V（単三形乾電池 2 本）／ DC6.0V（外部電源）	
外部電源端子	EIAJ 区分 2	
動作温度範囲	－10℃～ +50℃	
寸　　法	本体のみ　73（W）×103（H）×29.6（D）mm	
	ブラケット取り付け状態　75（W）×109（H）×36.1（D）mm	
重　　さ	本体のみ 92g ／ブラケット取り付け状態 128g（電池除く）	

・ 仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
・ 本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
・ 本書の内容を無断転載することは禁止されています。
・ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Rev. 01.00.01

DK-PN01　取扱説明書

特定小電力ワイヤレスコール(総務省技術基準適合品)

アルインコ株式会社
電子事業部

本書には詳細な操作方法や、お買い上げいただいた本製品に付属の取扱説明書を補完する内容を記載しています。

アルインコ株式会社

はじめに

この度はアルインコ特定小電力ワイヤレスコールDK-PN01をお買い上げいただきまして
ありがとうございます。
本製品の機能を充分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に
最後までお読みください。また、ご使用前にお買い上げいただいた本製品に付属の取扱説明書
と合わせて、必ずお読みください。
本製品は音声ガイダンスによる呼び出しシステムとして、各種通信にお使いいただけます。

本資料の使用に関して...
本資料の内容は予告なく変更することがあります。
ソフトウェアのバージョンによっては、格納音声を変更することがあります。
本資料の転載・複製に関しましては、当社の許諾が必要です。
当社は本資料に記載されている情報等の使用に関して、当社もしくは第三者が所有する
知的財産権、その他の権利に対する保証、実施、使用を許諾するものではありません。
本資料に記載されている情報等の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する侵害に
関し、当社は一切その責任は負いません。

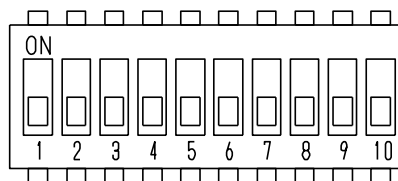
商標等について...
アルインコの社名とロゴは国内外で商標として登録されています。
その他、記載の商品名、会社名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

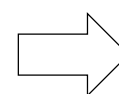
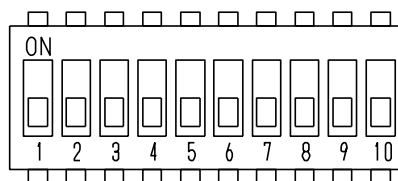
目次

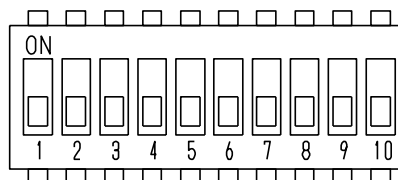
１．スイッチの割り当てについて.. 4
２．動作モード.. 5
２－１　モード１.. 5
２－２　音声一覧表１.. 7
２－３　モード２.. 11
２－３－１　１回押し呼び出し音声.. 12
２－３－２　２回押し呼び出し音声.. 13
改訂履歴.. 14

１．スイッチの割り当てについて

スイッチ１

チャンネル(1～5 番)、単信/中継の
選択(6 番)、グループトーク(7～9 番)、
コンパンダ(10 番)の設定を行います。

スイッチ２

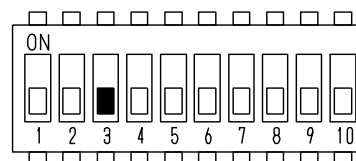
個体番号(1～6 番)、音量(7～8 番)、
音声回数(9 番)、音声再生(10 番)の
設定を行います。

スイッチ３

録音設定(1～2 番)、動作モード(3 番)、
格納音声・録音音声(4～10 番)の設定を
行います。

メモ） 本資料は、主に「スイッチ 3」について、詳細説明をします。

２．動作モード

２－１　モード１

モード1は[呼出]ボタンを1回押しする仕様です。スイッチ3の3番をOFFに設定します。

〇呼び出し

① 「呼出」ボタンを押します。ランプが青色に点灯します。
② 本機のスピーカーから「呼び出し中です、しばらくお待ちください」が鳴ります。
③ その後、通話用トランシーバーへ向けて呼び出しの「プルルプルル音」に加え各格納音声や録音音声を送信します。

注意） キャリアセンス(受信信号)が働いている時は、送信できません。受信信号がなくなると自動的に送信します。また設定や送信タイミングによっては、通話用トランシーバーの受信音声が聞き取りにくい場合があるため、ご注意ください。

〇格納音声呼び出し手順

呼び出しの音声ガイダンスには、格納音声と録音音声の2種類あります。
各音声選択によって、呼び出し手順が変わります。

・格納音声を選択している場合、以下の順番で呼び出します。

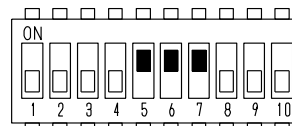
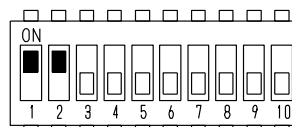
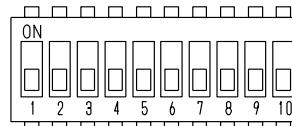
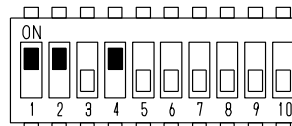
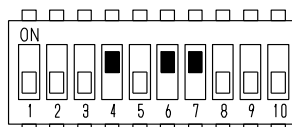
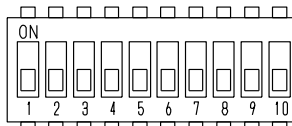
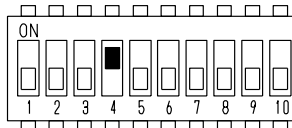
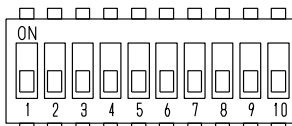
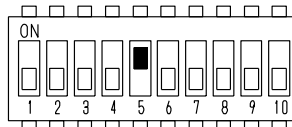
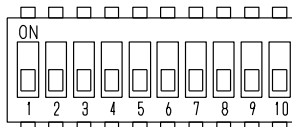
① スイッチ3の4～10番で選択した音声
② スイッチ2で設定した個体番号(1～63番)
③ 呼び出し中です

・録音音声を選択している場合、録音した音声(1か2)のみで呼び出します。

メモ） 録音していない場合に、録音音声を選択すると「録音されていません」が呼び出します。

〇格納音声・録音音声パターン

スイッチ3の4～10番のパターンによって、さまざまな格納音声(100件)や録音音声(2件)を選択できます。

例：スイッチ２の設定(1～2 番　ON)
　　スイッチ３の設定(5～7 番　ON)
呼び出し音声は…
「スーツ　３番　呼び出し中です」

例：スイッチ２の設定(1，2，4 番　ON)
　　スイッチ３の設定(OFF)
呼び出し音声は…
「11 番　呼び出し中です」

例：スイッチ２の設定(OFF)
　　スイッチ３の設定(4，6，7 番　ON)
呼び出し音声は…
「レジ　呼び出し中です」

例：スイッチ２の設定(OFF)
　　スイッチ３の設定(4 番　ON)
呼び出し音声は…
録音した音声１で「例：本日は晴天なり」

例：スイッチ２の設定(OFF)
　　スイッチ３の設定(5 番　ON)
呼び出し音声は…
録音した音声２で「例：ただいま試験中」

メモ）録音していない場合に、録音音声を選択すると「録音されていません」が呼び出します。

２－２　音声一覧表１

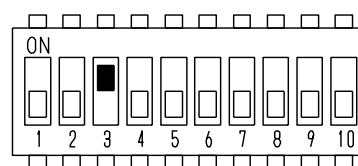
No.	スイッチ3							モード1
	4	5	6	7	8	9	10	呼び出し音声
0								「個体番号」と「呼び出し中です」を送信します。
1	ON							録音音声1を送信します。
2		ON						録音音声2を送信します。
3	ON	ON						試着室
4			ON					更衣室
5	ON		ON					売り場
6		ON	ON					コーナー
7	ON	ON	ON					インフォメーション
8				ON				事務所
9	ON			ON				カウンター
10		ON		ON				テーブル
11	ON	ON		ON				座席
12			ON	ON				座敷
13	ON		ON	ON				レジ
14		ON	ON	ON				スーツ
15	ON	ON	ON	ON				メンズ
16					ON			レディース
17	ON				ON			ミセス
18		ON			ON			ヤング
19	ON	ON			ON			キッズ
20			ON		ON			ベビー
21	ON		ON		ON			シニア
22		ON	ON		ON			カジュアル
23	ON	ON	ON		ON			フォーマル
24				ON	ON			ドレスアップ
25	ON			ON	ON			ライン
26		ON		ON	ON			レーン
27	ON	ON		ON	ON			バックヤード
28			ON	ON	ON			倉庫
29	ON		ON	ON	ON			縫製
30		ON	ON	ON	ON			アクセサリー

No.	スイッチ3							モード1
No.	4	5	6	7	8	9	10	呼び出し音声
31	ON	ON	ON	ON	ON			雑貨
32						ON		DIY
33	ON					ON		園芸
34		ON				ON		木材
35	ON	ON				ON		建築資材
36			ON			ON		電気資材
37	ON		ON			ON		農業資材
38		ON	ON			ON		住宅設備
39	ON	ON	ON			ON		家電
40				ON		ON		照明
41	ON			ON		ON		家具
42		ON		ON		ON		収納
43	ON	ON		ON		ON		寝具
44			ON	ON		ON		ベッド
45	ON		ON	ON		ON		トイレ
46		ON	ON	ON		ON		お風呂
47	ON	ON	ON	ON		ON		インテリア
48					ON	ON		エクステリア
49	ON				ON	ON		日用品
50		ON			ON	ON		文具
51	ON	ON			ON	ON		広間
52			ON		ON	ON		エントランス
53	ON		ON		ON	ON		ガレージ
54		ON	ON		ON	ON		カー用品
55	ON	ON	ON		ON	ON		バイク
56				ON	ON	ON		自転車
57	ON			ON	ON	ON		車いす
58		ON		ON	ON	ON		タイヤ
59	ON	ON		ON	ON	ON		ホイール
60			ON	ON	ON	ON		オイル
61	ON		ON	ON	ON	ON		電装品

	スイッチ3							モード1
No.	4	5	6	7	8	9	10	呼び出し音声
62		ON	ON	ON	ON	ON		メンテナンス
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON		ペット
64							ON	家庭用品
65	ON						ON	介護用品
66		ON					ON	食品
67	ON	ON					ON	医薬品
68			ON				ON	サプリメント
69	ON		ON				ON	健康器具
70		ON	ON				ON	フィットネス
71	ON	ON	ON				ON	化粧品
72				ON			ON	コスメ
73	ON			ON			ON	書籍
74		ON		ON			ON	文庫
75	ON	ON		ON			ON	新書
76			ON	ON			ON	コミック
77	ON		ON	ON			ON	CD
78		ON	ON	ON			ON	DVD
79	ON	ON	ON	ON			ON	Blu-ray
80					ON		ON	ゲーム
81	ON				ON		ON	リカー
82		ON			ON		ON	お酒
83	ON	ON			ON		ON	日配
84			ON		ON		ON	鮮魚
85	ON		ON		ON		ON	精肉
86		ON	ON		ON		ON	青果
87	ON	ON	ON		ON		ON	菓子
88				ON	ON		ON	チルド
89	ON			ON	ON		ON	カフェ
90		ON		ON	ON		ON	ケミカル
91	ON	ON		ON	ON		ON	オーディオ
92			ON	ON	ON		ON	ウェア
93	ON		ON	ON	ON		ON	シューズ
94		ON	ON	ON	ON		ON	ウォーキング

No.	スイッチ３							モード１
	4	5	6	7	8	9	10	呼び出し音声
95	ON	ON	ON	ON	ON		ON	アウトドア
96						ON	ON	ゴルフ
97	ON					ON	ON	サッカー
98		ON				ON	ON	野球
99	ON	ON				ON	ON	テニス
100			ON			ON	ON	ウィンター
101	ON		ON			ON	ON	サービスカウンター
102		ON	ON			ON	ON	
103	ON	ON	ON			ON	ON	
104				ON		ON	ON	
105	ON			ON		ON	ON	
106		ON		ON		ON	ON	
107	ON	ON		ON		ON	ON	
108			ON	ON		ON	ON	
109	ON		ON	ON		ON	ON	
110		ON	ON	ON		ON	ON	
111	ON	ON	ON	ON		ON	ON	
112					ON	ON	ON	
113	ON				ON	ON	ON	
114		ON			ON	ON	ON	
115	ON	ON			ON	ON	ON	
116			ON		ON	ON	ON	
117	ON		ON		ON	ON	ON	
118		ON	ON		ON	ON	ON	
119	ON	ON	ON		ON	ON	ON	
120				ON	ON	ON	ON	
121	ON			ON	ON	ON	ON	
122		ON		ON	ON	ON	ON	
123	ON	ON		ON	ON	ON	ON	
124			ON	ON	ON	ON	ON	
125	ON		ON	ON	ON	ON	ON	
126		ON	ON	ON	ON	ON	ON	
127	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	

２－３　モード２

モード2は[呼出]ボタンを1回押したときと、
2回押したときで異なる音声を呼び出す仕様です。
スイッチ3の3番をONに設定します。

○呼び出し

① 「呼出」ボタンを押します。ランプが青色に点灯します。
② 【1回押し】
本機のスピーカーから「ピンポン音」が<u>**1回**</u>鳴ります。
【2回押し】
本機のスピーカーから「ピンポン音」が<u>**2回**</u>鳴ります。
③ その後、通話用トランシーバーへ向けて呼び出しの「プルルプルル音」に加え
各格納音声や録音音声を送信します。

注意）キャリアセンス(受信信号)が働いている時は、送信できません。受信信号がなくなると自動的に送信します。また設定や送信タイミングによっては、通話用トランシーバーの受信音声が聞き取りにくい場合があるため、ご注意ください。

○格納音声呼び出し手順

呼び出しの音声ガイダンスには、格納音声と録音音声の2種類あります。
1回押し・2回押しによって、呼び出し手順が変わります。

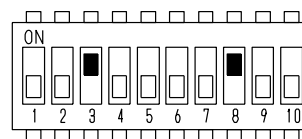
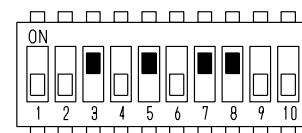
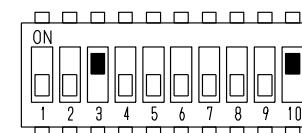
・格納音声を選択している場合…
1回押し：1回押し用の音声で呼び出します。
2回押し：2回押し用の音声で呼び出します。

・録音音声を選択している場合…
1回押し：1回押し用の録音した音声で呼び出します。
2回押し：2回押し用の録音した音声で呼び出します。

メモ）録音していない場合に、録音音声を選択すると「録音されていません」が呼び出します。

○格納音声・録音音声パターン

スイッチ3の4～10番のパターンによって、さまざまな格納音声(16件)や
録音音声(2件)を選択できます。

例：スイッチ3の設定(3, 8番　ON)
呼び出し音声は…
1回押し：「作業が完了しました」
2回押し：「片づけてください」

例：スイッチ3の設定(3, 5, 7, 8番　ON)
呼び出し音声は…
1回押し：「準備ができました」
2回押し：「搬入してください」

例：スイッチ3の設定(3, 10番　ON)
呼び出し音声は…
1回押し：録音した音声1で「例：本日は晴天なり」
2回押し：録音した音声2で「例：ただいま試験中」

メモ）録音していない場合に、録音音声を選択すると「録音されていません」が呼び出します。

２－３－１　１回押し呼び出し音声

No.	スイッチ3			モード2
	4	5	6	1回押し呼び出し音声
0				作業が完了しました。
1	ON			応援願います。
2		ON		準備ができました。
3	ON	ON		荷物が入荷しました。
4			ON	
5	ON		ON	
6		ON	ON	
7	ON	ON	ON	

２－３－２　２回押し呼び出し音声

No.	スイッチ3			モード2
	7	8	9	2回押し呼び出し音声
0				こちらまで来てください。
1	ON			急いでください。
2		ON		片づけてください。
3	ON	ON		搬入してください
4			ON	
5	ON		ON	
6		ON	ON	
7	ON	ON	ON	

改訂履歴

・Rev.01.00.00（2017年9月4日）

初版

・Rev.01.00.01（2017年9月25日）

【音声追加】

２－２　音声一覧表１ No.101 サービスカウンター